

## 【モニタリング】 デリバティブ商品

格付投資情報センター(R&I)は下記の格付を公表しました。

### 1. 格付の理由

格付対象の信用力帰属先を格下げした。当該格付アクションを反映し、格付対象を総合的に評価した結果、以下の格付アクションを行った。

### 2. 信用格付

<格付アクション>

符号の変更

No	発行体/委託者	名称	格付
1	Earls Eight Limited	シリーズ669 クレジットリンク債	長期個別債務格付 A- → BBB+
2	Earls Eight Limited	シリーズ678 クレジットリンク債	長期個別債務格付 A- → BBB+
3	Earls Seven Limited	シリーズ408 リパッケージローン	長期個別債務格付 A- → BBB+
4	Earls Seven Limited	シリーズ404 リパッケージローン	長期個別債務格付 A- → BBB+
5	Earls Seven Limited	シリーズ406 リパッケージローン	長期個別債務格付 A- → BBB+

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。

No. 1		
1. 格付対象		
発行体	Earls Eight Limited	
名称	シリーズ669 クレジットリンク債	
裏付資産	CDS	
発行金額 (通貨)	5,000,000,000円 (日本円)	
劣後比率	-	
発行日	2012年11月20日	
予定償還日	2017年12月22日	
最終償還日	-	
償還方法	満期一括償還	
クーポンタイプ	固定	
利率	-	
2. 格付方法		
2016年11月	第1章 総論	
2016年11月	第2章 各論 仕組みに関するリスク	
2016年11月	第3章 各論 裏付資産に関するリスク	
	第9節 債券 第10節 デリバティブ取引 (クレジットデフォルトスワップ等)	
2016年11月	第4章 各論 キャッシュフローリスク	
	第7節 裏付資産及び仕組み関係者等の信用格付を基にする分析方法	
2016年11月	第5章 各論 モニタリング	
	第1節 裏付資産及び仕組み関係者等の信用格付に関するモニタリング	
-	-	
上記の格付方法は以下のホームページに公開しています。 <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/methodology/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/methodology/index.html</a>		
3. 「格付提供方針等」3. に掲げる開示事項及び金融商品取引業等に関する内閣府令第306条第1項第9号に基づく開示事項		
各事項の説明は、本リリースの最終ページをご覧ください。		
(1)	商号又は名称	株式会社格付投資情報センター
	登録番号	金融庁長官 (格付) 第6号
	直近一年以内に講じられた監督上の措置	なし
(2)	2017年 2月20日	
(3)	主任格付アナリスト	星野 寛人
	信用格付の付与について代表して責任を有する者	細田 弘
(4)	1)	「格付付与方針」及び「格付符号と定義」をご覧ください。 (格付付与方針) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html</a> (格付符号と定義) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html</a>
	2)	「2. 格付方法」をご覧ください。
	信用格付の対象となる事項の概要 (ただし、重要なものに限る。)	「1. 格付対象」をご覧ください。
(5)	組成に関する事務の受託者	ドイツ証券 (株)
	原資産の主たる保有者	該当なし
	発行者又は債務者	該当なし

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目22番地 テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。

No. 1

	損失の危険を移転する契約の締結者（第三者）	非公表（金融業、売上高100億円以上、City of London, UK、カウンターパーティー名が公表されるとレピュテーションや業務に重大な影響が生じる可能性が高いため。）	
	特別目的法人	Earls Eight Limited	
	特定融資枠契約の締結者	該当なし	
(6)	該当なし		
(7)	該当なし		
(8)	該当なし		
(9)	<p>R&amp;Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&amp;Iの意見です。R&amp;Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&amp;Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。</p> <p>R&amp;Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&amp;Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。</p>		
(10)	1)	2)	3)
	案件関連契約書	信用格付業者への表明保証等	組成に関する事務の受託者
	裏付資産に関するデータ・資料	信用格付業者への表明保証等	組成に関する事務の受託者
(11)	1)	信用補完	なし
		流動性補完	なし
	「2. 格付方法」を格付対象に適用する場合、格付対象の現時点での信用力は、参照組織、担保債発行者、スワップカウンターパーティー及び預金先金融機関の発行体格付の水準に依存します。		
2)	<p>本信用格付は、資産証券化商品と判断される商品の信用状態に関する評価を対象としています。資産証券化商品については、「資産証券化商品の信用格付について」をご覧ください。 (資産証券化商品の信用格付について) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/sfrating/sfrating.pdf">http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/sfrating/sfrating.pdf</a></p>		
(12)	<p>本資産証券化商品に関して、CLOとして情報を公表するよう新規格付時に働きかけを行いました。詳細については、「信用格付の妥当性を評価するために重要と認められる情報の項目」をご覧ください。 (信用格付の妥当性を評価するために重要と認められる情報の項目) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/appropriateness/appropriateness.pdf">http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/appropriateness/appropriateness.pdf</a></p> <p>本資産証券化商品に関する情報は、ニュースリリースによる開示項目のほか、追加情報の公表はありません。</p>		

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

No. 2

## 1. 格付対象

発行体	Earls Eight Limited
名称	シリーズ678 クレジットリンク債
裏付資産	CDS
発行金額 (通貨)	5,000,000,000円 (日本円)
劣後比率	—
発行日	2012年12月18日
予定償還日	2018年 3月23日
最終償還日	—
償還方法	満期一括償還
クーポンタイプ	固定
利率	—

## 2. 格付方法

2016年11月	第1章 総論
2016年11月	第2章 各論 仕組みに関するリスク
2016年11月	第3章 各論 裏付資産に関するリスク 第9節 債券 第10節 デリバティブ取引 (クレジットデフォルトスワップ等)
2016年11月	第4章 各論 キャッシュフローリスク 第7節 裏付資産及び仕組み関係者等の信用格付を基にする分析方法
2016年11月	第5章 各論 モニタリング 第1節 裏付資産及び仕組み関係者等の信用格付に関するモニタリング
—	—

上記の格付方法は以下のホームページに公開しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/methodology/index.html>

## 3. 「格付提供方針等」3. に掲げる開示事項及び金融商品取引業等に関する内閣府令第306条第1項第9号に基づく開示事項

各事項の説明は、本リリースの最終ページをご覧ください。

(1)	商号又は名称	株式会社格付投資情報センター
	登録番号	金融庁長官 (格付) 第6号
	直近一年以内に講じられた監督上の措置	なし
(2)	2017年 2月20日	
(3)	主任格付アナリスト	星野 寛人
	信用格付の付与について代表して責任を有する者	細田 弘
(4)	1)	「格付付与方針」及び「格付符号と定義」をご覧ください。 (格付付与方針) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html</a> (格付符号と定義) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html</a>
	2)	「2. 格付方法」をご覧ください。
		信用格付の対象となる事項の概要 (ただし、重要なものに限る。)
(5)	組成に関する事務の受託者	ドイツ証券 (株)
	原資産の主たる保有者	該当なし
	発行者又は債務者	該当なし

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目22番地 テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。

No. 2

	損失の危険を移転する契約の締結者（第三者）	非公表（金融業、売上高100億円以上、City of London, UK、カウンターパーティー名が公表されるとレピュテーションや業務に重大な影響が生じる可能性が高いため。）	
	特別目的法人	Earls Eight Limited	
	特定融資枠契約の締結者	該当なし	
(6)	該当なし		
(7)	該当なし		
(8)	該当なし		
(9)	<p>R&amp;Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&amp;Iの意見です。R&amp;Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&amp;Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。</p> <p>R&amp;Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&amp;Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。</p>		
(10)	1)	2)	3)
	案件関連契約書	信用格付業者への表明保証等	組成に関する事務の受託者
	裏付資産に関するデータ・資料	信用格付業者への表明保証等	組成に関する事務の受託者
(11)	1)	信用補完	なし
		流動性補完	なし
	「2. 格付方法」を格付対象に適用する場合、格付対象の現時点での信用力は、参照組織、担保債発行者、スワップカウンターパーティー及び預金先金融機関の発行体格付の水準に依存します。		
2)	<p>本信用格付は、資産証券化商品と判断される商品の信用状態に関する評価を対象としています。資産証券化商品については、「資産証券化商品の信用格付について」をご覧ください。 (資産証券化商品の信用格付について) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/sfrating/sfrating.pdf">http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/sfrating/sfrating.pdf</a></p>		
(12)	<p>本資産証券化商品に関して、CLOとして情報を公表するよう新規格付時に働きかけを行いました。詳細については、「信用格付の妥当性を評価するために重要と認められる情報の項目」をご覧ください。 (信用格付の妥当性を評価するために重要と認められる情報の項目) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/appropriateness/appropriateness.pdf">http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/appropriateness/appropriateness.pdf</a></p> <p>本資産証券化商品に関する情報は、ニュースリリースによる開示項目のほか、追加情報の公表はありません。</p>		

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。



No. 3

1. 格付対象		
発行体	Earls Seven Limited	
名称	シリーズ408 リパッケージローン	
裏付資産	債券	
発行金額 (通貨)	2,000,000,000円 (日本円)	
劣後比率	—	
発行日	2013年 3月28日	
予定償還日	2021年 8月 2日	
最終償還日	2021年 8月 2日	
償還方法	満期一括償還	
クーポンタイプ	変動	
利率	—	
2. 格付方法		
2016年11月	第1章 総論	
2016年11月	第2章 各論 仕組みに関するリスク	
2016年11月	第3章 各論 裏付資産に関するリスク 第9節 債券 第10節 デリバティブ取引 (クレジットデフォルトスワップ等)	
2016年11月	第4章 各論 キャッシュフローリスク 第7節 裏付資産及び仕組み関係者等の信用格付を基にする分析方法	
2016年11月	第5章 各論 モニタリング 第1節 裏付資産及び仕組み関係者等の信用格付に関するモニタリング	
—	—	
上記の格付方法は以下のホームページに公開しています。 <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/methodology/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/methodology/index.html</a>		
3. 「格付提供方針等」3. に掲げる開示事項及び金融商品取引業等に関する内閣府令第306条第1項第9号に基づく開示事項		
各事項の説明は、本リリースの最終ページをご覧ください。		
(1)	商号又は名称	株式会社格付投資情報センター
	登録番号	金融庁長官 (格付) 第6号
	直近一年以内に講じられた監督上の措置	なし
(2)	2017年 2月20日	
(3)	主任格付アナリスト	星野 寛人
	信用格付の付与について代表して責任を有する者	細田 弘
(4)	1)	「格付付与方針」及び「格付符号と定義」をご覧ください。 (格付付与方針) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html</a> (格付符号と定義) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html</a>
	2)	「2. 格付方法」をご覧ください。
		信用格付の対象となる事項の概要 (ただし、重要なものに限る。)
(5)	組成に関する事務の受託者	ドイツ証券 (株)
	原資産の主たる保有者	該当なし
	発行者又は債務者	該当なし

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

No. 3

	損失の危険を移転する契約の締結者（第三者）	該当なし	
	特別目的法人	Earls Seven Limited	
	特定融資枠契約の締結者	該当なし	
(6)	該当なし		
(7)	該当なし		
(8)	該当なし		
(9)	<p>R&amp;Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&amp;Iの意見です。R&amp;Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&amp;Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。</p> <p>R&amp;Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&amp;Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。</p>		
(10)	1)	2)	3)
	案件関連契約書 裏付資産に関するデータ・資料	信用格付業者への表明保証等 信用格付業者への表明保証等	組成に関する事務の受託者 組成に関する事務の受託者
(11)	1)	信用補完	なし
		流動性補完	なし
		「2. 格付方法」を格付対象に適用する場合、格付対象の現時点での信用力は、担保債発行者、スワップカウンターパーティーおよび預金先金融機関の発行体格付の水準に依存します。	
	2)	<p>本信用格付は、資産証券化商品と判断される商品の信用状態に関する評価を対象としています。資産証券化商品については、「資産証券化商品の信用格付について」をご覧ください。 (資産証券化商品の信用格付について) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/sfrating/sfrating.pdf">http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/sfrating/sfrating.pdf</a></p>	
(12)	<p>本資産証券化商品に関して、CLOとして情報を公表するよう新規格付時に働きかけを行いました。詳細については、「信用格付の妥当性を評価するために重要と認められる情報の項目」をご覧ください。 (信用格付の妥当性を評価するために重要と認められる情報の項目) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/appropriateness/appropriateness.pdf">http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/appropriateness/appropriateness.pdf</a></p> <p>本資産証券化商品に関する情報は、ニュースリリースによる開示項目のほか、追加情報の公表はありません。</p>		

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

No. 4

1. 格付対象		
発行体	Earls Seven Limited	
名称	シリーズ404 リパッケージローン	
裏付資産	債券	
発行金額 (通貨)	1,000,000,000円 (日本円)	
劣後比率	—	
発行日	2013年 2月13日	
予定償還日	2021年 7月22日	
最終償還日	2021年 7月22日	
償還方法	満期一括償還	
クーポンタイプ	固定	
利率	—	
2. 格付方法		
2016年11月	第1章 総論	
2016年11月	第2章 各論 仕組みに関するリスク	
2016年11月	第3章 各論 裏付資産に関するリスク 第9節 債券 第10節 デリバティブ取引 (クレジットデフォルトスワップ等)	
2016年11月	第4章 各論 キャッシュフローリスク 第7節 裏付資産及び仕組み関係者等の信用格付を基にする分析方法	
2016年11月	第5章 各論 モニタリング 第1節 裏付資産及び仕組み関係者等の信用格付に関するモニタリング	
—	—	
上記の格付方法は以下のホームページに公開しています。 <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/methodology/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/methodology/index.html</a>		
3. 「格付提供方針等」3. に掲げる開示事項及び金融商品取引業等に関する内閣府令第306条第1項第9号に基づく開示事項		
各事項の説明は、本リリースの最終ページをご覧ください。		
(1)	商号又は名称	株式会社格付投資情報センター
	登録番号	金融庁長官 (格付) 第6号
	直近一年以内に講じられた監督上の措置	なし
(2)	2017年 2月20日	
(3)	主任格付アナリスト	星野 寛人
	信用格付の付与について代表して責任を有する者	細田 弘
(4)	1)	「格付付与方針」及び「格付符号と定義」をご覧ください。 (格付付与方針) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html</a> (格付符号と定義) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html</a>
	2)	「2. 格付方法」をご覧ください。
		信用格付の対象となる事項の概要 (ただし、重要なものに限る。)
(5)	組成に関する事務の受託者	ドイツ証券 (株)
	原資産の主たる保有者	該当なし
	発行者又は債務者	該当なし

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行した金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。



No. 4

	損失の危険を移転する契約の締結者（第三者）	該当なし	
	特別目的法人	Earls Seven Limited	
	特定融資枠契約の締結者	該当なし	
(6)	該当なし		
(7)	該当なし		
(8)	該当なし		
(9)	<p>R&amp;Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&amp;Iの意見です。R&amp;Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&amp;Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。</p> <p>R&amp;Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&amp;Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。</p>		
(10)	1)	2)	3)
	案件関連契約書 裏付資産に関するデータ・資料	信用格付業者への表明保証等 信用格付業者への表明保証等	組成に関する事務の受託者 組成に関する事務の受託者
(11)	1)	信用補完	なし
		流動性補完	なし
		「2. 格付方法」を格付対象に適用する場合、格付対象の現時点での信用力は、担保債発行者、スワップカウンターパーティーおよび預金先金融機関の発行体格付の水準に依存します。	
	2)	<p>本信用格付は、資産証券化商品と判断される商品の信用状態に関する評価を対象としています。資産証券化商品については、「資産証券化商品の信用格付について」をご覧ください。 (資産証券化商品の信用格付について) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/sfrating/sfrating.pdf">http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/sfrating/sfrating.pdf</a></p>	
(12)	<p>本資産証券化商品に関して、CLOとして情報を公表するよう新規格付時に働きかけを行いました。詳細については、「信用格付の妥当性を評価するために重要と認められる情報の項目」をご覧ください。 (信用格付の妥当性を評価するために重要と認められる情報の項目) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/appropriateness/appropriateness.pdf">http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/appropriateness/appropriateness.pdf</a></p> <p>本資産証券化商品に関する情報は、ニュースリリースによる開示項目のほか、追加情報の公表はありません。</p>		

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

No. 5

## 1. 格付対象

発行体	Earls Seven Limited
名称	シリーズ406 リパッケージローン
裏付資産	債券
発行金額 (通貨)	2,500,000,000円 (日本円)
劣後比率	—
発行日	2013年 2月13日
予定償還日	2021年 4月30日
最終償還日	2021年 4月30日
償還方法	満期一括償還
クーポンタイプ	固定
利率	—

## 2. 格付方法

2016年11月	第1章 総論
2016年11月	第2章 各論 仕組みに関するリスク
2016年11月	第3章 各論 裏付資産に関するリスク 第9節 債券 第10節 デリバティブ取引 (クレジットデフォルトスワップ等)
2016年11月	第4章 各論 キャッシュフローリスク 第7節 裏付資産及び仕組み関係者等の信用格付を基にする分析方法
2016年11月	第5章 各論 モニタリング 第1節 裏付資産及び仕組み関係者等の信用格付に関するモニタリング
—	—

上記の格付方法は以下のホームページに公開しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/methodology/index.html>

## 3. 「格付提供方針等」3. に掲げる開示事項及び金融商品取引業等に関する内閣府令第306条第1項第9号に基づく開示事項

各事項の説明は、本リリースの最終ページをご覧ください。

(1)	商号又は名称	株式会社格付投資情報センター
	登録番号	金融庁長官 (格付) 第6号
	直近一年以内に講じられた監督上の措置	なし
(2)	2017年 2月20日	
(3)	主任格付アナリスト	星野 寛人
	信用格付の付与について代表して責任を有する者	細田 弘
(4)	1)	「格付付与方針」及び「格付符号と定義」をご覧ください。 (格付付与方針) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html</a> (格付符号と定義) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html</a>
	2)	「2. 格付方法」をご覧ください。
		信用格付の対象となる事項の概要 (ただし、重要なものに限る。)
(5)	組成に関する事務の受託者	ドイツ証券 (株)
	原資産の主たる保有者	該当なし
	発行者又は債務者	該当なし

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

No. 5

	損失の危険を移転する契約の締結者（第三者）	該当なし					
	特別目的法人	Earls Seven Limited					
	特定融資枠契約の締結者	該当なし					
(6)	該当なし						
(7)	該当なし						
(8)	該当なし						
(9)	<p>R&amp;Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&amp;Iの意見です。R&amp;Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&amp;Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。</p> <p>R&amp;Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&amp;Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。</p>						
(10)	1)	2)	3)				
	案件関連契約書 裏付資産に関するデータ・資料	信用格付業者への表明保証等 信用格付業者への表明保証等	組成に関する事務の受託者 組成に関する事務の受託者				
(11)	1)	<table border="1"> <tr> <td>信用補完</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>流動性補完</td> <td>なし</td> </tr> </table> <p>「2. 格付方法」を格付対象に適用する場合、格付対象の現時点での信用力は、担保債発行者、スワップカウンターパーティーおよび預金先金融機関の発行体格付の水準に依存します。</p>		信用補完	なし	流動性補完	なし
	信用補完	なし					
流動性補完	なし						
2)	<p>本信用格付は、資産証券化商品と判断される商品の信用状態に関する評価を対象としています。資産証券化商品については、「資産証券化商品の信用格付について」をご覧ください。 (資産証券化商品の信用格付について) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/sfrating/sfrating.pdf">http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/sfrating/sfrating.pdf</a></p>						
(12)	<p>本資産証券化商品に関して、CLOとして情報を公表するよう新規格付時に働きかけを行いました。詳細については、「信用格付の妥当性を評価するために重要と認められる情報の項目」をご覧ください。 (信用格付の妥当性を評価するために重要と認められる情報の項目) <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/appropriateness/appropriateness.pdf">http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/appropriateness/appropriateness.pdf</a></p> <p>本資産証券化商品に関する情報は、ニュースリリースによる開示項目のほか、追加情報の公表はありません。</p>						

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

「格付提供方針等」3. に掲げる開示事項及び金融商品取引業等に関する内閣府令第306条第1項第9号に基づく開示事項

(1)	信用格付業者の商号又は名称及び登録番号並びに当該信用格付業者に対して直近一年以内に講じられた監督上の措置の内容
(2)	信用格付を付与した年月日
(3)	信用格付の付与に係る過程に関与した主任格付アナリストの氏名及び信用格付の付与について信用格付業者を代表して責任を有する者の氏名
(4)	信用格付の付与に当たり採用した信用格付の対象となる事項の区分及びその細目に応じ記載された以下の1)、2)の事項。並びに信用格付の対象となる事項の概要 1) 信用状態に関する評価の前提となる事項及び信用状態に関する評価の結果を示す等級を定めるために用いる基準 2) 信用格付の付与に係る方法の概要（ただし、重要なものに限る。）
(5)	格付関係者の氏名又は名称。ただし、金融商品取引業等に関する内閣府令（平成十九年内閣府令第五十二号）第三百十三条第三項第三号にある、ただし書きの定めに従う。
(6)	信用格付の対象となる事項が資産証券化商品の信用状態に関する評価であり、かつ、過去に信用格付を付与した資産証券化商品の設計と著しく異なる場合には、その旨
(7)	信用格付の付与が格付関係者からの依頼によるものでない場合には、その旨及び信用格付の付与に係る過程において格付関係者から公表されていない情報（信用評価に重要な影響を及ぼすと認められるものに限る。）を入手したか否かの別
(8)	付与した信用格付について更新を行わない場合には、その旨及びその理由
(9)	付与した信用格付の前提、意義及び限界に関する当該信用格付の対象となる事項の区分に応じた説明（信用格付の変動の特性に関する説明及び信用格付の対象となる事項が信用状態の変化に関する情報が限定されている金融商品の信用状態に関する評価である場合における当該信用格付の限界に関する説明を含む。）
(10)	信用格付の付与に当たり利用した主要な情報に関する次に掲げる事項 1) 当該情報の概要 2) 当該情報の品質を確保するために講じられた措置の概要 3) 当該情報の提供者
(11)	付与した信用格付の対象となる事項が資産証券化商品の信用状態に関する評価に関するものである場合には、次に掲げる事項 1) 損失、キャッシュフロー及び感応度の分析に関する情報 2) 付与した信用格付の対象となる事項が資産証券化商品の信用状態に関する評価であることを明示するための記号又は数字その他の表示（当該表示に基づき投資者が当該信用格付の意義及び限界を理解するための説明を含む。）
(12)	信用格付の対象となる事項が資産証券化商品の信用状態に関する評価である場合、格付関係者に当該資産証券化商品の情報の公開を働きかけた内容及びその結果

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目22番地 テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。